

(令三 国グ後)

小論文

- ・問題は1〜5ページである。
- ・下書き用紙は中に2枚入っている。

注意 解答は答案用紙に縦書きで記入しなさい。

小論文 二〇〇点

次の文章を読んで、あとの問一〜問三に答えなさい。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題は掲載していません。

出典 ダニ・ロドリック、柴山桂太／大川良文訳『グローバルゼーション・パラドックス——世界経済の未来を決める三つの道』(白水社、二〇一四年)より、一部省略・改変した部分がある。

注

- 1 ハイパーグローバルゼーション——本文中では、グローバルゼーションが極度に進展した状態を意味している。
- 2 トム・フリードマン(Thomas Friedman)——一九五三年生まれ。アメリカの政治評論家。

問一 傍線部(ア)「世界経済の政治的トリレンマ」について、「グローバルゼーション」、「民主主義」、「国民的自己決定」の三つの語を用いて二〇〇字以内で説明しなさい。(配点三〇点)

問二 傍線部(イ)「グローバル・ガバナンス」とは、トリレンマ状況において、何と何を選択し、何をあきらめた状態であるか説明したうえで、グローバル・ガバナンスについて筆者がプラスに評価している側面とマイナスに評価している側面の両方について二五〇字以内で書きなさい。(配点五〇点)

問三 世界経済の政治的トリレンマに関連したイシューを一つ挙げ、そのイシューについて、グローバルゼーションがもたらすメリットとデメリットを指摘しなさい。あなたが取り上げたイシューでは、国民民主主義とグローバル市場の間の緊張に、どう折り合いをつけているか、あるいはつけることができるか考えられるか、本文中の議論に言及しながら、一〇〇〇字以内で論じなさい。(配点二二〇点)

問題訂正

小論文（国際人間科学部グローバル文化学科）

訂正箇所	5 ページ 1 行目 出典	
誤	正	
グローバルゼーション・パラドックス	グローバルゼーション・パラドクス	